



2025年11月13日

各 位

会社名 スペースシャワー-SKIYAKI  
ホールディングス株式会社

代表者名 代表取締役共同社長 林 吉人  
代表取締役共同社長 小久保 知洋  
( 東証スタンダード・コード4838 )

問合せ先 取締役 酒井 真也  
( TEL. 03-6478-2394 )

## 通期連結業績予想及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025年5月14日に公表いたしました2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の通期連結業績予想及び配当予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2026年3月期通期連結業績予想の修正について（2025年4月1日～2026年3月31日）

（単位：百万円 百万円未満切捨て）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	21,000	1,300	1,300	750	円 銭 45.59
今回予想(B)	22,000	1,600	1,630	960	58.36
増減額(B-A)	1,000	300	330	210	—
増減率	4.8%	23.1%	25.4%	28.0%	—
(参考) 前期実績 (2025年3月期)	20,637	877	889	287	17.26

#### 2. 業績予想修正の理由

2026年3月期第2四半期連結累計期間においては、コンテンツセグメントにおいて、当社主催のヒップホップフェスティバル「POP YOURS」、野外フェスティバル「SWEET LOVE SHOWER」等のイベント事業が成功を収めたこと、また、当社所属アーティスト「Suchmos」の活動再開ワンマンライブのチケット完売での開催に代表されるアーティストマネジメント事業、並びにレーベル・エージェンツ事業の躍進により、当初想定を上回る推移となりました。加えて、ソリューションセグメントのプラットフォーム事業も堅調な業績を維持し、両セグメントの好調により第2四半期連結累計期間の業績は期初予想を上回る結果となりました。

なお、アーティスト関連事業の業績は活動スケジュールに大きく影響されるため、2026年3月期第2四半期連結累計期間においては旧来の上期偏重傾向が顕著に表れることとなりましたが、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき、2025年5月14日に公表の2026年3月期通期連結業績予想数値を上記の通り修正いたしました。

### 3. 配当予想の修正

	1株当たり配当金		
	第2四半期	期 末	合 計
前回予想 (2025年5月14日公表)	円 銭 —	円 銭 16.00	円 銭 16.00
今回修正予想	—	20.00	20.00
当期実績	0.00	—	—
(参考) 前期実績 (2025年3月期)	0.00	13.00	13.00

### 4. 配当予想の修正の理由

当社は、2026年3月期～2028年3月期の中期経営計画期間中においては、継続的な増配を行っていくことを最優先とし、連結配当性向35%～45%を目標に累進配当を継続することを基本方針とし、事業領域の拡大に寄与する投資やM&Aを推進しつつ、財務状況やROE水準などを総合的に勘案し、収益の拡大に伴って得た成果を「配当」として株主の皆様へ直接還元していくこととしております。

この方針の下で今回発表の業績予想の修正を踏まえ、期末配当を前回発表の1株当たり16円00銭から4円00銭増配し20円00銭に予想を引き上げ、修正いたします。

(注) 上記の業績予想数値は、当社が本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上